

循環器内科、睡眠科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	睡眠時無呼吸症候群と循環器疾患リスクの関連に関する後方視的検討
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	（所属）内科学講座(循環器内科) （職名）教授（氏名）天野哲也
研究の対象となる方	2014年1月から2024年12月までに睡眠科にて精密ポリソムノグラフィー（PSG）を施行された患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2027年3月31日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 本研究の目的は、当院において過去に PSG を施行された症例における睡眠パラメータと、電子カルテ上に記録された循環器疾患との関連性を後方視的に解析することです。 特に、①『睡眠呼吸障害（SDB）』の重症度と心房細動・心不全などの罹患・再発率との関係、②未治療 SDB の存在が循環器疾患の予後に与える影響、③循環器疾患ごとの SDB リスクプロファイルの特徴を明らかにします。また、④レニン、アルドステロンなどの循環関連バイオマーカーと SDB・循環器疾患との関係についても検討を行い、病態生理的連関の解明を試みます。最終的には、睡眠と循環器の統合的なリスク評価モデルを構築し、臨床現場でのスクリーニングおよび治療介入の最適化に資する知見を得ることを目指しています。 〔利用方法〕 2014年1月～2024年12月の間に当院睡眠科にて PSG を施行された患者のうち年齢18歳以上90歳以下の臨床データを使用します 〔外部への試料・情報の提供〕 非該当 〔外部への提供開始日〕 非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料は使用しない 情報；電子カルテ上の診療情報(睡眠検査データ、循環器診療記録、血液データ、身長、体重、腹囲など)。
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	「非該当」

試料・情報を利用する学外の者	「非該当」
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2026 年 12 月 31 日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	「非該当」
問い合わせ先	愛知医科大学医学部 内科学講座（循環器内科） 担当者：（職名）准教授 （氏名）鈴木 頼快 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1 電話 0561-62-3311（内線 23490）